

ふくしまは負けない 明日へ



被災者をマッサージする会
員 本宮市の恵向仮設住宅

なかのグループ (千葉県)

頑張っています

ボランティア

千葉県と神奈川県の鍼灸(しんきゅう)師で結成した。東日本大震災後、仕事の腕を生かしてできることはない

程度本県を訪れる予定だ。治療した一人一人のカルテも作り、次に訪問するときの参考にするといい。

代表を務める千葉市の「陽だまりはり・きゅう治療室」の中野朋義さん(五〇)は「被災者の健康状態が気が掛かる。避難生活で、特に高齢者の健康が

マッサージで健康に

だろうかと考えた。多くの被害を受けた東北各県の避難所や仮設住宅を巡り、無償で被災者の治療をしている。

損なわれていることが治療していてよく分かる」と心配する。

昨年六月に南相馬市の避難所、今年八月には浪江町民が避難している本宮市の恵向仮設住宅を訪れた。被災者に

「できればもっと会員を増やし多くの被災者の役に立ちたい」と話している。

針とおきゅう、マッサージを施し、喜ばれた。今後、土日を利用し月に一回

●メモ ●所在地 千葉県千葉市緑区 善田町2の23▽設立 平成23年5月▽代表者 中野朋義▽会員数 4人▽連絡先 043(291)6546